

柏野・翔鸞小学校統合準備委員会だより 第①号

※柏野・翔鸞の地域・P T A・学校の代表者で組織する「統合準備委員会」が発行しています。令和4年11月発行

「柏野・翔鸞小学校統合準備委員会」を発足 ～両学区で柏野・翔鸞小学校の学校統合(令和7年)について合意しました～

柏野小学校と翔鸞小学校のP T Aでは、児童数が減少する中、子どもたちの教育環境改善のために検討を重ね、令和元年10月には2校P T Aで柏野小学校と翔鸞小学校の学校統合が望ましいことを確認しました。

また、P T Aと地域でも協議を行い、コロナ禍で会議の開催などが難しい時期もありましたが、本年、柏野学区では柏野小学校運営協議会や柏野自治連合福祉協議会で、翔鸞学区では翔鸞住民福祉協議会で学校統合を推進する方向性を確認し、この度、関係者が一堂に集まり統合協議を進める場として「柏野・翔鸞小学校統合準備委員会」を発足、10月18日に第1回会議を開催しました。



◆統合準備委員会の構成や目的

統合準備委員会は、両学区及び両校P T Aの代表者と両校校長・教頭の計20名で構成（オブザーバーとして教育委員会担当職員が出席）し、教育委員会へ提出する統合要望書の内容等を協議して、まとめることを目的とします。代表には翔鸞住民福祉協議会の鎌田雅睦会長を、副代表には柏野学区自治連合福祉協議会の中畷重男会長を選出しました。

◆要望書の主な方向性

この度の第1回会議では、両校ともに全学年で単級となる中、子どもたちにとってより良い教育環境を早期に実現するため、統合時に必要となる改修工事に要する期間の見込みを考慮のうえ、令和7年4月の統合を要望する方向性を確認しました。今後、11月に開催予定の第2回統合準備委員会で要望書の内容をとりまとめ、教育委員会へ提出する準備を進めてまいります。

要望書の内容については、主に以下の方向性で検討しており、次回も協議します。

- 令和7年4月に、柏野小を翔鸞小へ校名変更することなく統合
- 両校の教育内容を融合した教育活動の充実、翔鸞小施設の改修による教育環境の整備
- 両小学校間の事前交流に取り組むなど十分な準備
- 柏野学区児童の通学安全について関係機関と連携した万全の対策
- 閉校となる柏野小の跡地活用には地元の意向を反映

ご意見やご質問などがありましたら、各学校までお寄せください。

■柏野小 TEL : 461-8330 FAX : 461-1389

e-mail : kashiwano-s@edu.city.kyoto.jp

■翔鸞小 TEL : 462-0084 FAX : 462-0086

e-mail : syoran-s@edu.city.kyoto.jp